

総合農協の概況

1 組織

(1) 組合数

平成 19 事業年度末現在の総合農協数は、前年度より 1 組合減の 17 組合となっている。

表 1-1 地帯別・規模別（正組合員戸数）組合数

規模別 地帯別	1,000 戸未満	1,000 ~ 1,999 戸	2,000 ~ 2,999 戸	3,000 ~ 4,999 戸	5,000 戸以上	計
都市地帯						0
都市的農村地帯						0
中山間地帯				会津みなみ	会津いいで	2
農村地帯		いわき中部			新ふくしま 伊達みらい みちのく安達 郡山市 すかがわ岩瀬 あぶくま石川 たむら 白河 東西しらかわ あいづ 会津みどり そうま ふたば いわき市	15
計	0	1	0	1	15	17

地帯分類の基準

都市地帯	地区内の全面積（山林、水面を除く。）に対する都市計画で定める市街化区域の面積の比率が 80 % 以上のもの
都市的農村地帯	地区内の全面積（山林、水面を除く。）に対する都市計画で定める市街化区域の面積の比率が 50 % 以上のもので都市地帯に該当しない地帯
中山間地帯	地区内の全面積（山林、水面を除く。）に対する特定農山村地域（特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備の促進に関する法律）の指定面積の比率が 80 % 以上のもの
農村地帯	都市地帯、都市的農村地帯、中山間地帯のいずれにも属さないもの

(2) 組合員数

総組合員数は、前年度より 4,780 人増加（前年度比 2.0 %増）し 246,499 人となった。このうち、正組合員は 1,136 人減少（同 0.7%減）し 152,565 人、准組合員は 5,916 人増加（同 6.7 %増）し 93,934 人となった。〔図 1-1〕

この結果、総組合員数に占める正組合員数の割合（正組合員比率）は、前年度より 1.7 ポイント減少し 61.9 %となり、正組合員比率は、依然として減少傾向が続いている。

〔図 1-2〕

また、総組合員戸数は、191,096 戸（正組合員戸数 129,604 戸、准組合員戸数 61,492 戸）となり、前年度より 1,111 戸増加（前年度比 0.6 %増）している。〔図 1-3〕

(3) 役員数

役員総数は、経営管理委員会制度の導入や女性役員登用等から、前年度より 6 人増加し 572 人となった。〔図 1-4〕

役員 1 人当たりの組合員数は、前年度を 3 人上回り、役員 1 人当たり組合員数は、430.9 人となった。〔図 1-5〕

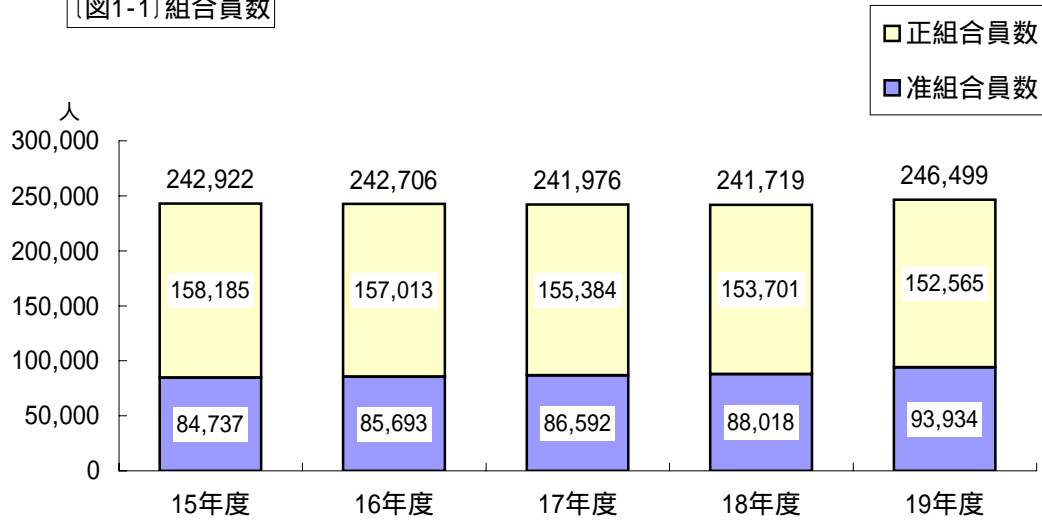
(4) 職員数

職員総数は、減少傾向が続いており、前年度より 68 人減少（前年度比 1.3 %減）し 5,267 人となった。〔図 1-6〕

職員 1 人当たり組合員数は、職員数の減少に伴い増加傾向にあり、平成 19 年度においても、前年度を 1.5 人上回り 46.8 人となった。〔図 1-7〕

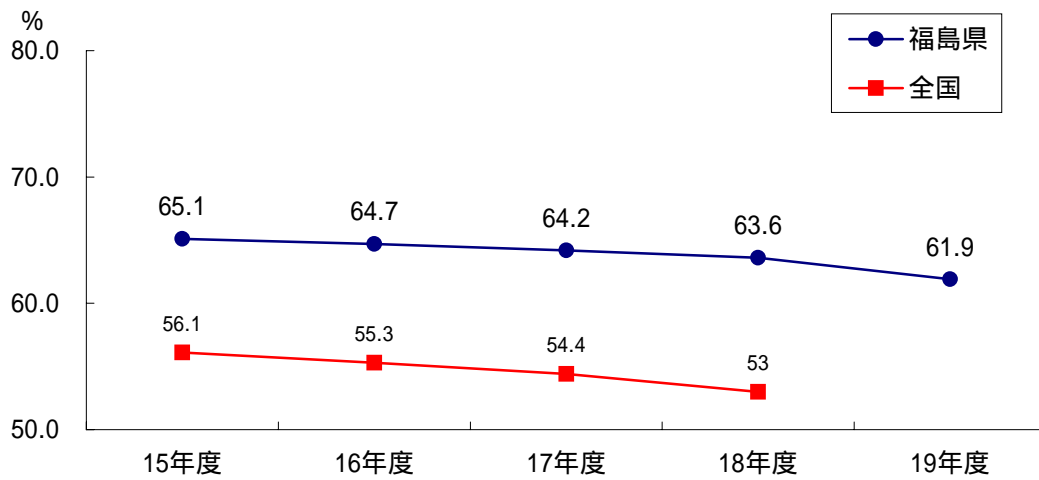
なお、事業部門別職員数及び構成比をみると、主要事業のうち、購買事業職員が依然として減少傾向にある。また、増加傾向で推移していた共済事業職員構成比は減少に転じた一方、信用事業職員構成比は 3 年ぶりに増加、指導事業職員構成比も増加の傾向にある。〔図 1-8 図 1-9〕

〔図1-1〕組合員数



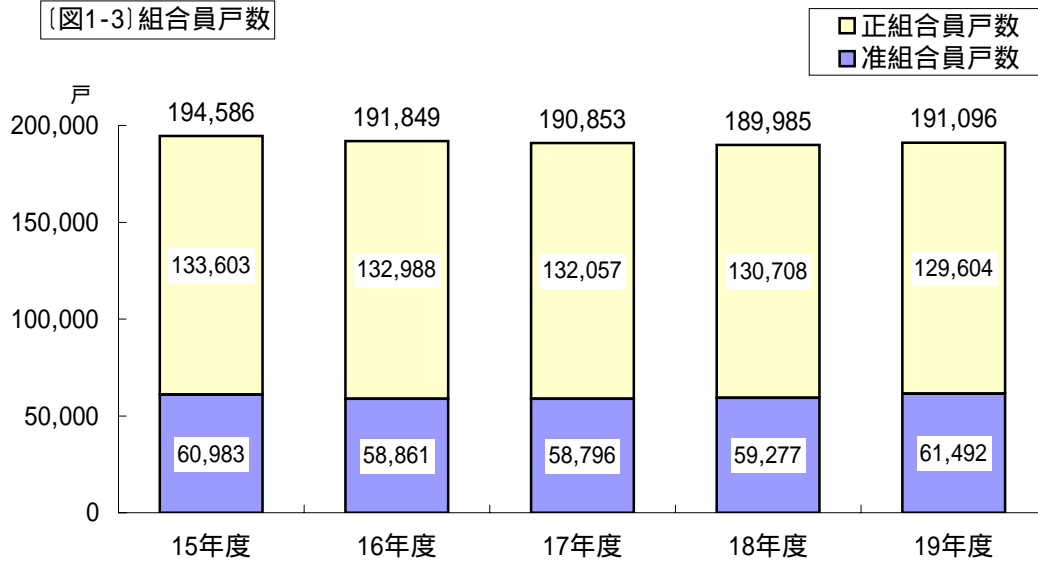
(注) 組合員数は、個人と団体の合計

〔図1-2〕正組合員比率

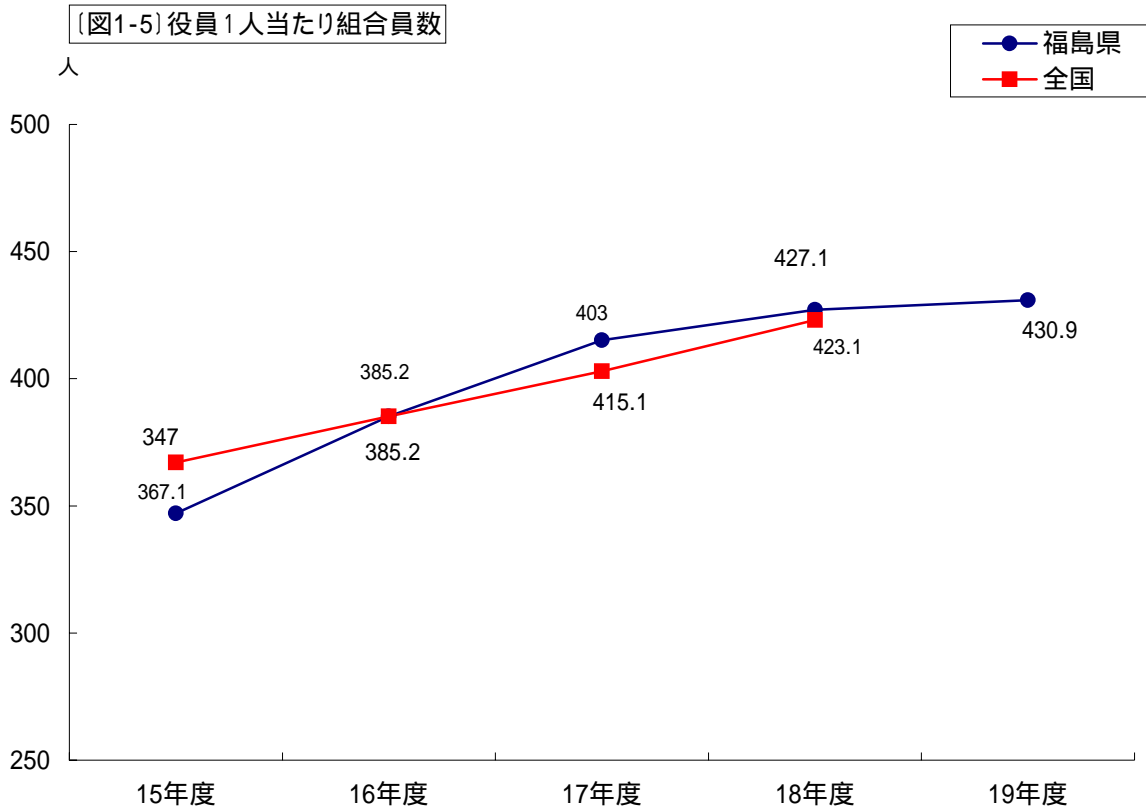
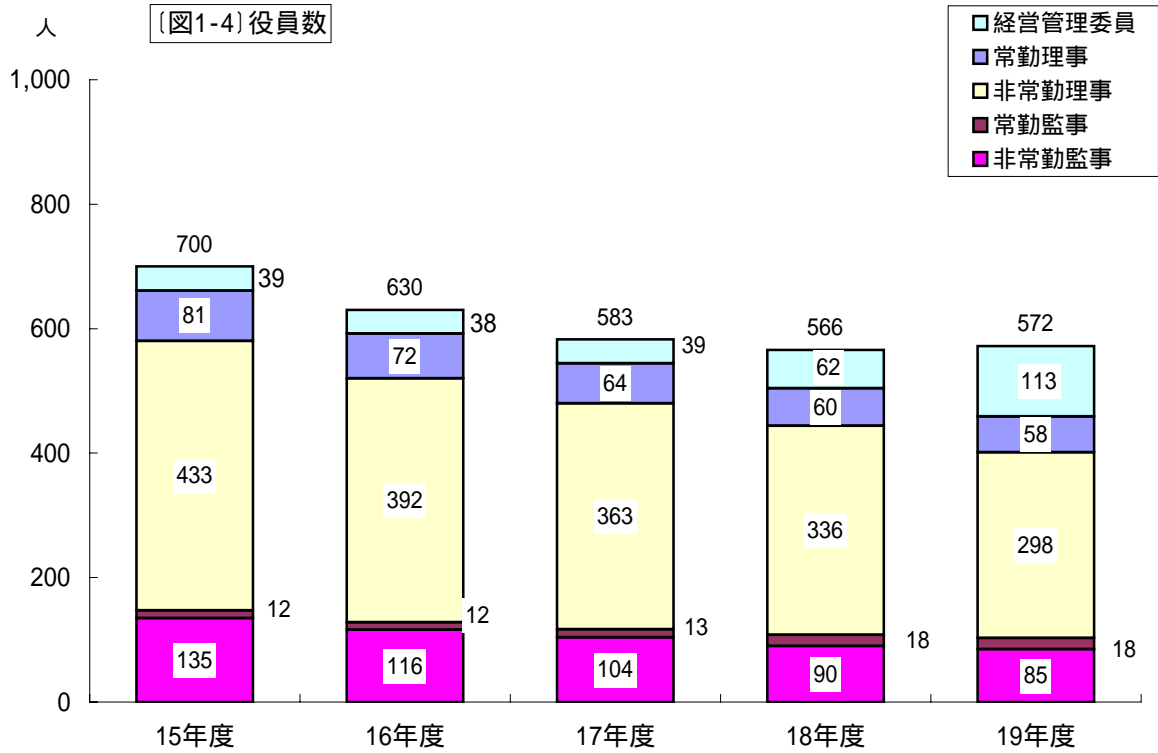


(注) 正組合員数 / 総組合員数 × 100

〔図1-3〕組合員戸数

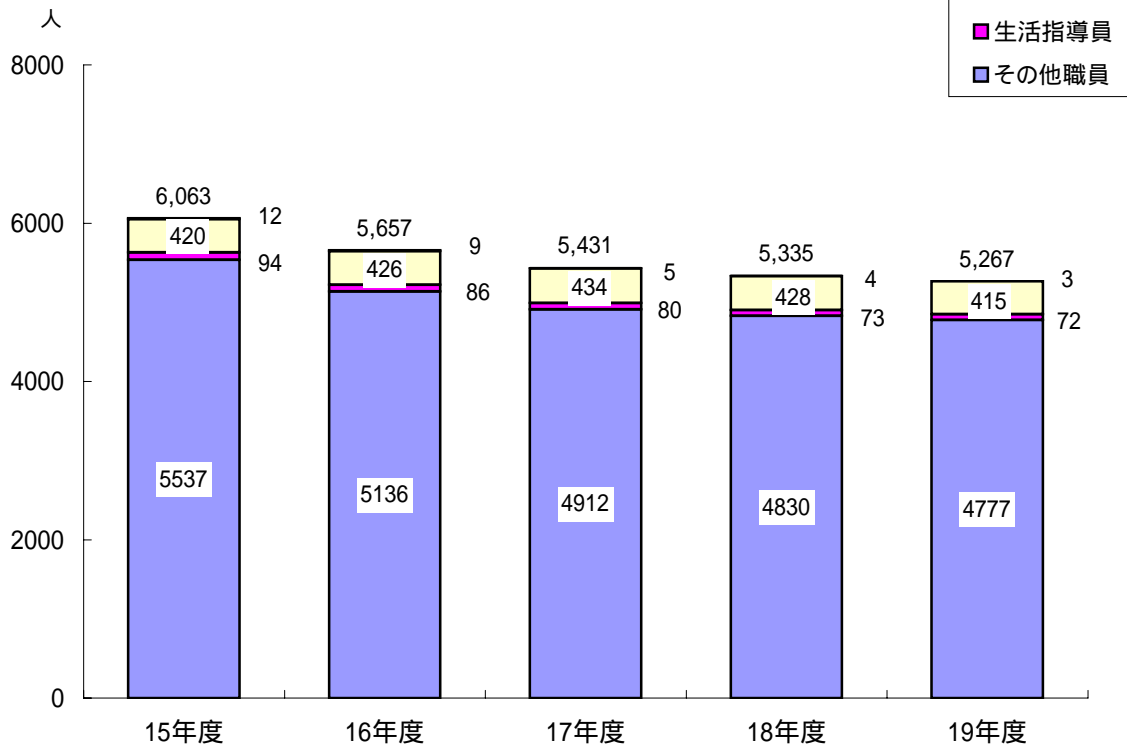


(注) 組合員の個人がいる戸数

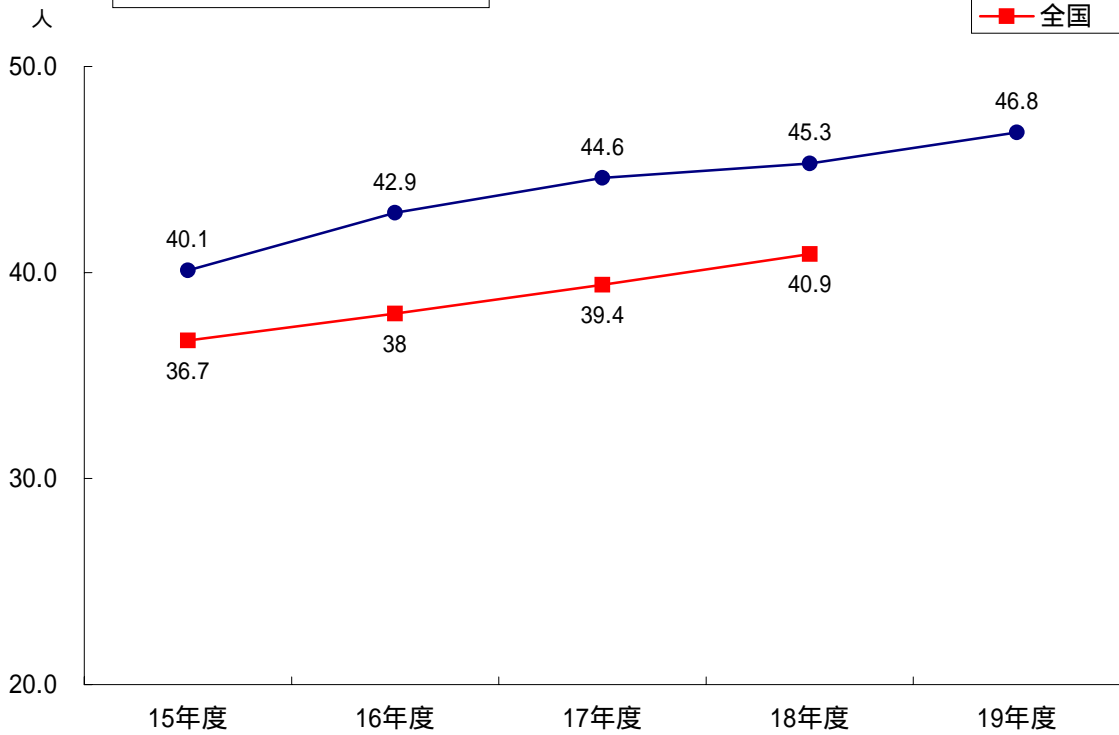


(注) 組合員数は、正・准組合員の合計

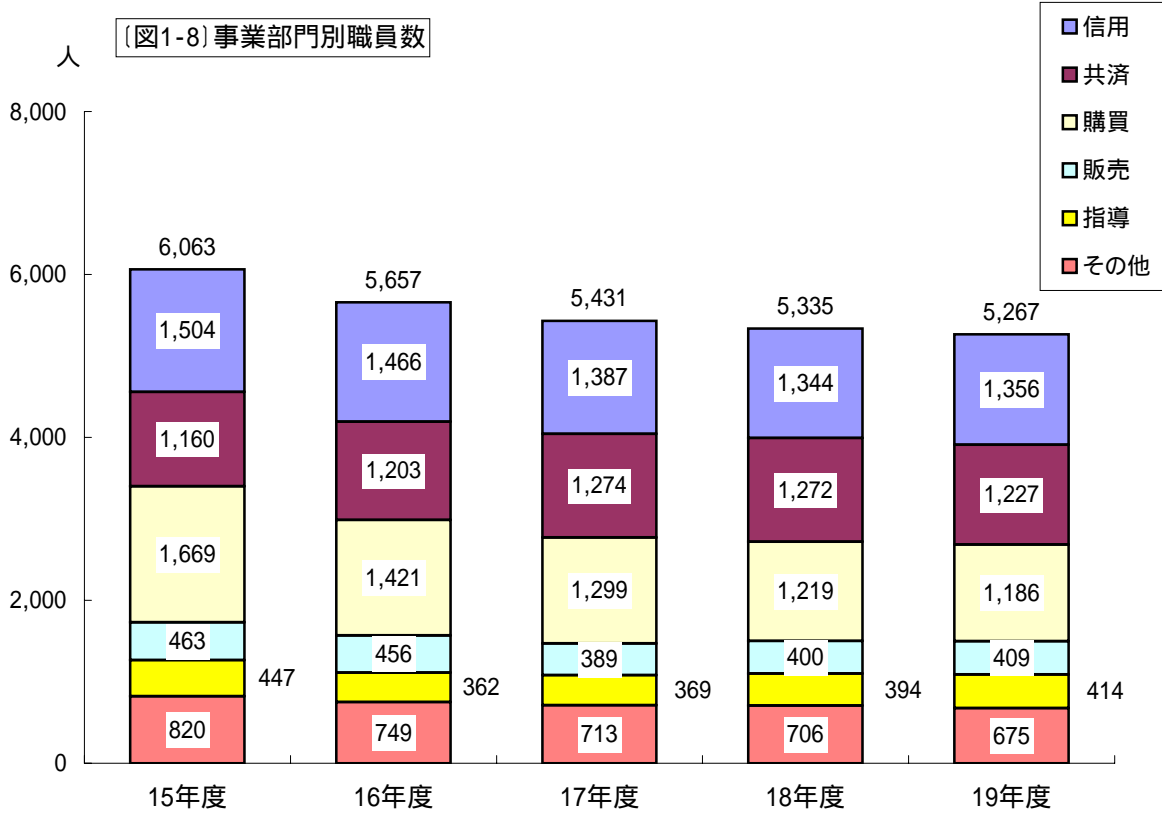
〔図1-6〕職員数



〔図1-7〕職員1人当たり組合員数



(注) 組合員数は、正・准組合員の合計



〔図1-9〕事業部門別職員構成比

